

受付番号

R2-010-1

ドナーの皆様向け情報公開文書・通知文書

研究内容のご説明

ドナー説明用課題名 (括弧内は申請課題名)	細胞ファイバ技術を用いた角膜内皮細胞類への分化誘導製法開発およびその機能性評価
研究期間	2021年2月24日 ~ 2024年3月31日まで
研究機関名	株式会社セルージュン 株式会社セルファイバ
研究責任者氏名・職名	株式会社セルージュン 羽藤 晋・代表取締役

研究の説明

1 iPS 細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法

株式会社セルージュンは、iPS 細胞から直接的に角膜内皮代替細胞へ分化誘導する技術を用いて作成した細胞製品による水疱性角膜症などの眼科領域の治療法開発を行っている。一方、株式会社セルファイバはファイバ状に細胞からなる構造物を成形する技術を有しており、本技術を応用して、細胞製品の堅牢で効率的かつ均質な製造プロセス開発と薬物輸送システムの実現を目指している。両社はお互いの技術を応用することで、既存治療では解決できていない疾患へ新たな治療選択肢の拡大と細胞製品が抱える生産課題の解決へ向けた新たな手法開発の研究を進めるために iPS 細胞ストックを利用している。

2 iPS 細胞研究財団から提供される試料・情報の項目

〔試料〕 iPS 細胞ストック

〔情報〕 ドナーの HLA 情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、
iPS 細胞の HLA 情報、核型検査結果、遺伝子解析結果

3 iPS 細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

株式会社セルファイバ 研究開発統括 池田 和弘

4 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS 細胞ストックの利用または他の研究機関への提供の停止について

iPS 細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS 細胞が作製される以前であれば、研究参加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回することができます。

iPS 細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたの iPS 細胞を外部の研究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用される可能性があります。また、既に開発が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止することができません。どうかご理解のほどよろしくお願い致します。

5 4のドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書を CiRA_F まで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPS スtockドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00~17:00

本研究に関する問合せ先

所属	株式会社セルージョン
担当者	岡 雅子
住所	東京都中央区日本橋小舟町 8 番 6 号
電話	03-5843-1785
Mail	yoshizaki@cellusion.jp